



2018年度 ゴールデンウィーク期間ご利用実績

2018年5月7日

第 18015号

2018年度ゴールデンウィーク期間(2018年4月27日～5月6日)について、JALグループ便のご利用実績を取りまとめましたので、ご報告します。

【JALグループご利用実績】

1. 国内線 (JAL、J-AIR、HAC、JTA、RAC、JAC各社合計)

| 提供座席数 | | 総旅客数 | | 搭乗率 | |
|------------|--------|------------|--------|-------|--------|
| | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 |
| 1,340,484席 | 102.2% | 1,047,600人 | 105.1% | 78.2% | +2.2pt |

2. 国際線 (JAL)

| 提供座席数 | | 総旅客数 | | 搭乗率 | |
|----------|--------|----------|--------|-------|--------|
| | 前年比 | | 前年比 | | 前年比 |
| 313,325席 | 105.9% | 268,597人 | 108.6% | 85.7% | +2.1pt |

詳細につきましては、添付別紙JALグループ各社ご利用実績をご覧ください。

概況

1. 国内線

今年はGW前半が3連休だったため、搭乗率は前年を大きく上回り、好調でした。

特に九州、中国・四国方面の搭乗率が前年を大きく上回り、好調でした。

期間中のピークは、下りが4月28日および5月3日、上りは5月3日および5月5日～6日でした。

2. 国際線

米州線・中国線・オセアニア線の搭乗率が前年を上回り、好調でした。

期間中のピークは、日本出発が4月27日～28日、日本到着は5月5日～6日でした。